

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防車購入事業	広島県北広島町	9,889,000	9,889,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防車購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		広島県北広島町					
交付金事業実施場所		広島県山県郡北広島町本地					
交付金事業の概要		<p>本町消防団では、消防車を47台（公共施設等総合管理計画個別計画に基づき6台の廃車予定を含む）所有しているものの、更新時期を迎えている老朽車両を多く抱えており、消防車に積載する資機材と合わせ、故障が発生するリスクが高くなっています。車両・装備資機材の更新を行わないままでは、災害時等の場面で、地域住民が期待する安全安心を担保すべき本来の機能を十分に果たすことが困難な状況であるため、交付金を活用し消防車両を購入します。</p> <p>小型動力ポンプ付積載車（ダブルキャビン）1台（実施場所：本地）</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>北広島町長期総合計画 施策分野4「やすらぎと便利さを感じられるまち」 3 「地域で共に助け合う安全・安心のまちづくり」 (1) 災害や緊急時に強い地域社会の実現</p> <p>災害時の体制として、公共施設等の計画的な耐震化や解体の検討に取り組むとともに、避難所の適正配置や高齢者、障がい者等の要配慮者の避難や男女の性差等にも配慮した避難所運営等、災害時支援体制の確保に取り組みます。また、平時より危険箇所の把握や災害時の対応策について住民に周知・啓発し、地域の防災組織活動の支援を行います。消防・救急体制としても、消防車両等や訓練施設の整備更新、救急救命士の養成、住民の救急救命等に関する意識啓発に取り組みます。</p> <p>成果指標：住民・自主防災組織・幼少女女性防火クラブ員の参加人数 基準値：のべ5,000人（H26） 目標値：のべ25,000人（H33（R3）） 成果指標：救急救命講習の受講者数 基準値：年間受講者数1,950人（H27） 目標値：年間受講者数2,500人（H33（R3））</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度	
		消防団消防車両の更新率48.9%	15年未満更新車両数/所有車両数	成果実績	%	48.9	
				目標値	%	48.9	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		事業終了後、早急に評価を行うため					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
全消防車47台のうち48%の消防車更新を達成することができた。今後も残りの消防車を計画的に更新する予定である。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
特になし							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	小型動力ポンプ付積載車（ダブルキャビン）1台の購入	活動実績		台	1	1	1
		活動見込		台	1	1	1
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費 等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	9,612,000	9,570,000	9,889,000				
交付金充当額	9,612,000	9,570,000	9,889,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	9,612,000	9,570,000	9,889,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	小型動力ポンプ付積載車（ダブルキャビン）購入	指名競争入札	阿坂モータース株式会社 （北広島町）	9,889,000			
交付金事業の担当課室	北広島町 危機管理課						
交付金事業の評価課室	北広島町 危機管理課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	発電機等購入事業	広島県北広島町	768,570	768,570	

（備考） 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	発電機等購入事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		広島県北広島町	
交付金事業実施場所	広島県山県郡北広島町有田ほか3か所		
交付金事業の概要	<p>本町では、災害時に開設する指定避難所において、発電機を所有しておらず、非常用電源の確保の観点から支障を来しています。発電機の購入により、避難者の所有する携帯電話の充電やその他電気機器の使用が可能となる等のメリットがあるため、交付金を活用して発電機10台及びガソリン携行缶10個を購入します。また、平時は町の主催するイベント等で利活用し、終了後は、速やかに本庁及び3支所に返却するよう管理を徹底します。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>北広島町長期総合計画 施策分野4「やすらぎと便利さを感じられるまち」 3 「地域で共に助け合う安全・安心のまちづくり」 (1) 災害や緊急時に強い地域社会の実現 災害時の体制として、公共施設等の計画的な耐震化や解体の検討に取り組むとともに、避難所の適正配置や高齢者、障がい者等の要配慮者の避難や男女の性差等にも配慮した避難所運営等、災害時支援体制の確保に取り組みます。また、平時より危険箇所の把握や災害時の対応策について住民に周知・啓発し、地域の防災組織活動の支援を行います。消防・救急体制としても、消防車両等や訓練施設の整備更新、救急救命士の養成、住民の救急救命等に関する意識啓発に取り組みます。</p> <p>成果指標：住民・自主防災組織・幼少年女性防火クラブ員の参加人数 基準値：のべ5,000人（H26） 目標値：のべ25,000人（H33（R3）） 成果指標：救急救命講習の受講者数 基準値：年間受講者数1,950人（H27） 目標値：年間受講者数2,500人（H33（R3））</p>		
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
	職員満足度60%以上	避難所運営する職員からアンケートを実施	成果実績	%		100	
			目標値	%		60	
			達成度	%		166.7	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後、実際に使用してから職員の意見を聴取するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	避難所の非常用電源が確保できたことから避難所運営職員から目標値を超える評価を得た。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度			
	発電機10台及びガソリン携行缶10個の購入	活動実績	台・個	10・10			
		活動見込	台・個	10・10			
		達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等	令和2年度				備考		
総事業費	768,570						
交付金充当額	768,570						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	768,570						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
発電機等購入		指名競争入札		中川商会有限会社 (北広島町)		768,570	
交付金事業の担当課室	北広島町 危機管理課						
交付金事業の評価課室	北広島町 危機管理課						